

2012 DISCLOSURE



SAIKYO

あなたのあしたに
西京銀行

2012 DISCLOSURE

Contents

ごあいさつ	1
経営方針	2
新中期経営計画	3
当行の考え方	4
2012年3月期決算ハイライト	8
地域とともに	10
トピックス	12
業務のご案内	13
各種手数料	18
会社の概要・沿革	20
組織図	21
店舗のご案内	22
店舗外CD・ATM設置場所	23
役員一覧・従業員の状況	24
資料編	25
法定開示項目	107

ごあいさつ

皆さまには、平素より西京銀行に格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、わが国の経済は、東日本大震災に伴う復興需要に支えられて緩やかな回復傾向にあり、山口県内においても、設備投資や住宅投資について持ち直しに向けた動きが見られるものの、全体としては改善の動きが一服している状態です。

こうした中、当行は、前中期経営計画において、地域金融機関としての存在感をより一層高めるため、シェアの拡大をメインテーマに、新しいステージへの飛躍に向けた3つの挑戦（①「預り資産残高1兆円への挑戦、②個人ローン比率40%への挑戦、③事業所融資先数1万先への挑戦」）に取り組んでまいりました。お陰をもちまして、いずれの目標（3つの挑戦）も計画値を大きく上回り、特に、最大の目玉でありました『預り資産残高1兆円』につきましては、当初予定を3年前倒して達成することができました。

本年4月からは、①お客さま中心主義の徹底、②地域貢献、③より多くのお客さまから選ばれ、地域のシェアを高めることをメインテーマとした新中期経営計画をスタートさせております。『預金量1兆円』の実現により、地域金融機関としての存在感を確固たるものとし、これまで以上に地域から頼りにされる金融機関を目指してまいります。

これからも「地域の皆さまのお役に立つ銀行」として、精一杯努力してまいりますので、何卒、変わらぬご支援・ご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

最後になりましたが、この小誌が当行に対するご理解を深めていただくためのご参考になれば幸甚に存じます。



平成24年7月 取締役頭取 平岡 英雄
